

- 箱サイズ W61×D93×H20mm（組立時）
- 展開サイズ W179×H376mm

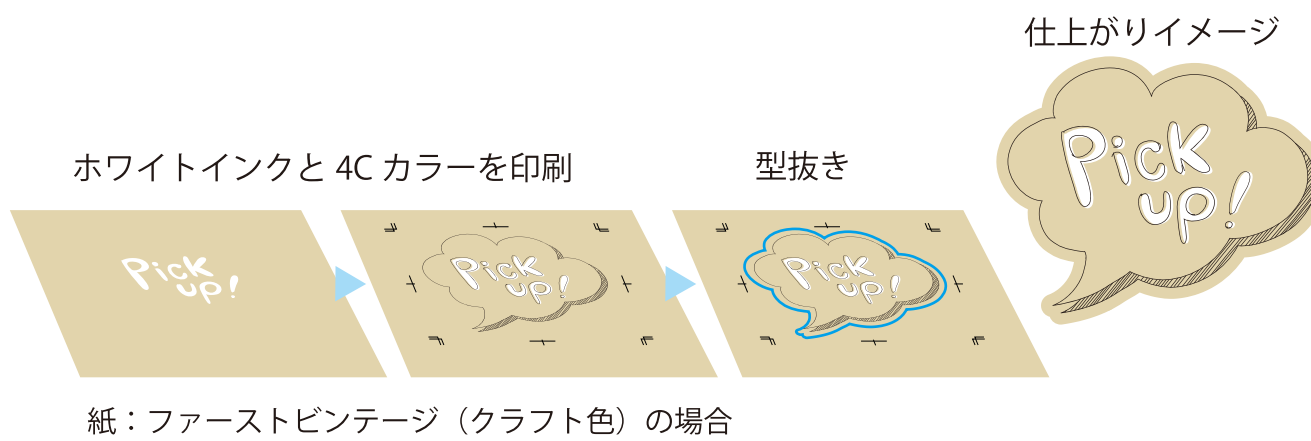


糊代(テープ)の面

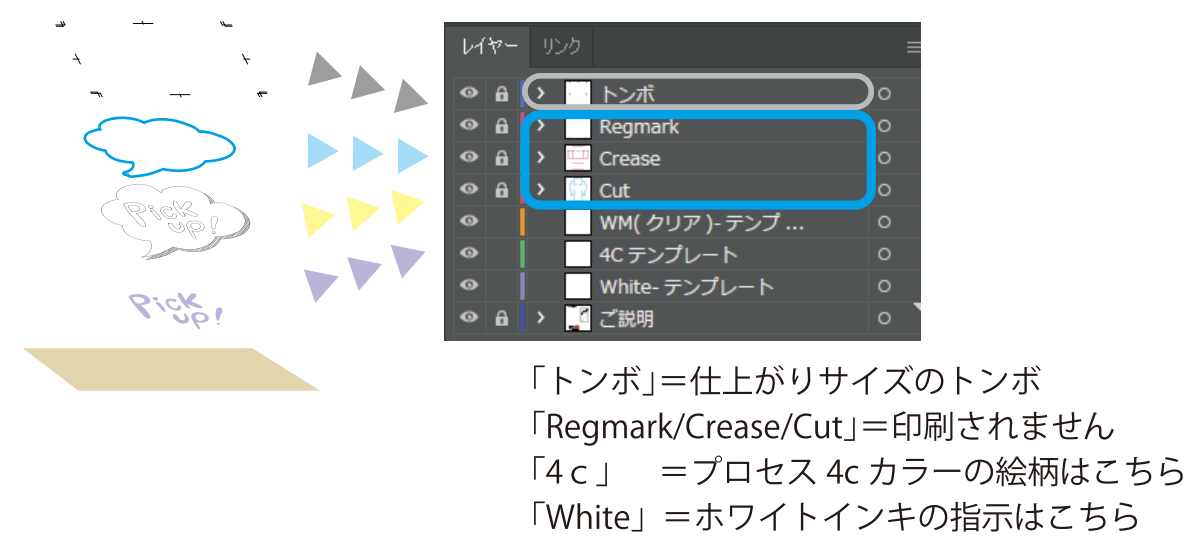
カットライン(水色)に  
塗り足しを作成してください2面付けて  
入稿してください切抜線  
折線

## ■データ作成時のご注意

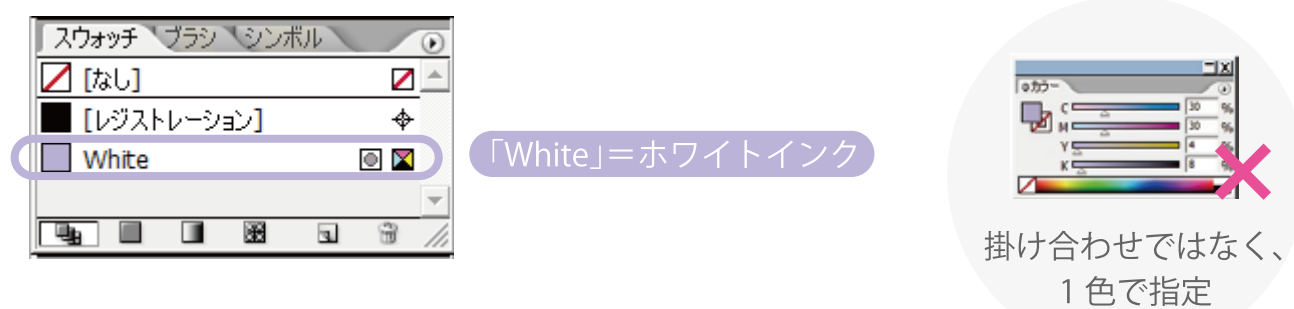
用紙へ印刷後、型抜き加工を施して仕上げます。  
色付きの用紙に印刷をする場合は、ホワイトインクを使用して白色を再現します。  
そのため、テンプレートについていくつかご注意点がございます。



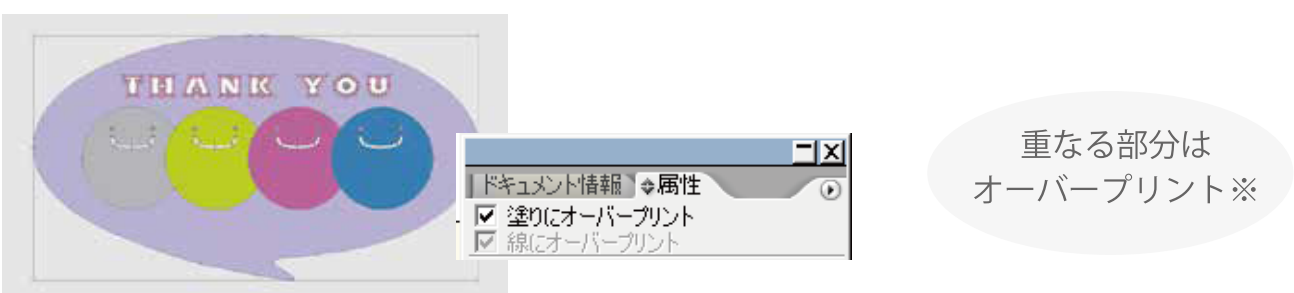
1. テンプレートは各項目ごとにレイヤーに分かれています。  
型・トンボのレイヤーは変更しないでください。



2. ホワイトインクを追加・編集する場合はスウォッチの  
「White」（＝ホワイトインク）を使用してご指定ください。



3. 重ね刷りする部分は「塗りにオーバープリント」にチェックを入れてください。



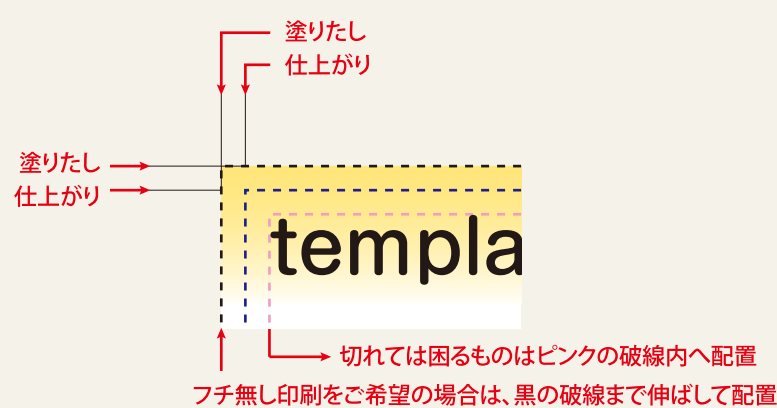
※オーバープリントのため、重なるオブジェクトがある場合はご注意ください。  
オーバープリントプレビューで、カラー部分がイメージ通りになっているかご確認ください。  
下のオブジェクトが影響しないようにするには、パスファインダの「刈り込み」機能が便利です。

◎文字はアウトライン化して（書式メニュー→アウトラインを作成）ご入稿ください。

◎入稿用データは別名保存し、開いたバージョンで保存をお願いします。

（cs6で作成した場合は、cs6で保存して下さい。）

◎右のご注意事項にならって作成してください。



## ※ホワイトインク・クリアインクのご注意点※

<インクと紙の相性について>

・紙の凹凸によってクリアインク・ホワイトインクが均一に定着しない場合がございます。

<ホワイトインクの再現に関して>

・ベタ(塗りの広い面)を凹凸のある用紙にお使いの場合はご注意ください。

・ホワイトインクを使用した場合でも、用紙の色の影響を若干受けた白色になります。

・断裁時刃にあたる部分のベタ(塗りの広い面)は、稀に欠けることがあります。

・ホワイトインクとフルカラー印刷を併用した場合、ホワイトインクはズレが目立ちやすくなります。